

分析機器部門講習会シリーズ

灌流固定・凍結切片作製法講習会

組織標本作製するためには、固定・包埋・切片作製という工程があり、きれいな組織標本作製するためには全ての工程を正しく行う必要があります。今回の講習会では灌流固定・凍結包埋・凍結切片作製まで一連の流れの中で大切なポイントを紹介いたします。また、クライオスタットの利用方法および操作方法を解説いたしますので、利用予定のある方は受講をお願い致します。

日 時 : 平成27年10月19日(月) 10:00~12:00

使用機器 : Leica CM3050S

受講対象 : これからクライオスタットを利用して凍結切片を作製される方

講習内容 : 実際にラットで灌流固定を実施し組織採取後の凍結包埋法および凍結切片作製法(クライオスタットの利用方法および操作方法)について講習を行います。

場 所 : 分析機器センター資料準備室(医系研究棟3号館4階)・臨床研究中核病院支援研究室(医系研究棟3号館5階光顕試料作製室)

定 員 : 5名(申込者多数の場合は先着順とさせていただきます)

申込期間 : 平成27年10月16日(金)まで

申込方法 : 電子メールで、「講習会名」、「所属講座」、「氏名」、「内線番号」、「電子メールアドレス」を明記の上、光顕試料作製室 kiki.micro@med.nagoya-u.ac.jp 宛にお申し込みください。

お問い合わせ先

受付担当 : 光顕試料作製室(内線 2397、Email : kiki.micro@med.nagoya-u.ac.jp)

講習会担当技術職員 : 医学系技術支援室 形態機能解析部門 安井正佐也・正岡実

※Webでも講習会情報を掲載しています (<http://www.med.nagoya-u.ac.jp/kiki/workshop/index.html>)